

『愛媛県ソーシャルワーカーデー2012記念大会』

～共通基盤と専門性の相互理解からつながるソーシャルワーカー～

平成24年7月14日(土)13:00～16:00

ソーシャルワーカーデーでは、市民向け福祉相談、PSW・SW・MSWの活動内容と今後の取り組みについてのパネルディスカッション、ソーシャルワーカーとして大切にしていることについてグループワークをという、今まで参加したことがない研修内容でした。福祉相談では、現場実習を控えている学生が各ブースで実習に対する相談をしている場面がありましたが、学生以外の相談者はいないように思えたため住民に対して広報活動が必要に感じました。

パネルディスカッションとグループワークでは、「利用者の思いに寄り添う」、「アセスメントする力」、「ネットワーク」、「連携」という大切にしているキーワードが上がり、主に利用する制度、対象者、職場環境が異なっても専門職として大切にしていることを共有できました。それらのキーワードを通じた実践を来年度のソーシャルワーカーデーで市民に伝えていくために三団体がどのように活動していくか考える機会があればと思います。

【報告者】 矢野 雄大



グループワークで・・・。



グループワーク発表



パネリスト法野副会長ががんばっています。



花



午前中相談コーナー風景